

AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

卒業研究抄録集(看護学科) (2017.12) 平成29年度:25-26.

看護大学生の看護を学ぶモチベーションに影響する要因～質問紙調査から～

奥田 愛麗, 谷内 楓

看護大学生の看護を学ぶモチベーションに影響する要因

～質問紙調査から～

奥田愛麗 谷内楓

(指導：綱元亜依 升田由美子)

緒言

学生が看護を学ぶモチベーションは一定ではない。看護専門学生を対象にした研究では、「努力が結果に出ない」「慌ただしく余裕がない」などの要因により3年生の約半数が入学時と比べモチベーションが低下した一方で、向上する要因には教員との関わりがあると明らかになった¹⁾。本研究では、看護大学生の入学時と比較した現在のモチベーションを調査し、それに影響する要因を明らかにすることを目的とする。

方法

【**研究対象**】承諾を得られた2施設の看護大学生1～4年生の計366名を対象とした。

【**データ収集方法**】日本看護協会調査研究報告²⁾、門脇³⁾の研究を参考に、独自に無記名自記式質問紙を作成した。プレテストを行ったのちに留め置き法により本調査を実施した。

【**調査内容**】対象の基本属性として『学年』、6つのカテゴリーからなる『モチベーションへの影響要因』(図1)31項目の5段階評価、『31項目の中で最もモチベーションに影響した要因』および『入学時と比較した現在のモチベーション』を4件法で尋ねた。また『31項目の他にモチベーションに影響したと感じる要因』について自由記述の回答を求めた。

【**分析方法**】データを単純集計し、対象者を入学時と比べモチベーションが上がった「向上群」と下がった「低下群」に分類した。SPSS ver. 22を用いて、多重共線性を確認したのちに全ての項目を変数として投入した。モチベーションを従属変数、影響要因31項目、最も影響した1項目、学年を独立変数とし、有意水準5%にてロジスティック回帰分析を行った。自由記述は意味内容の類似性により整理した。

【**倫理的配慮**】本学倫理委員会の承認を得た(承認番号:17101)。調査の目的・方法、協力は自由意志であり、不参加による不利益がないこと、個人が特定できないよう無記名の質問紙を用いること、得られた情報は本研究のみに使用し、研究終了後5年または発表後3年保存したのちに速やかに細断処理することを文書と口頭で説明した。

結果

質問紙を317部配布し、回収数は273部(回収率86.1%)で有効回答数は265部であった。

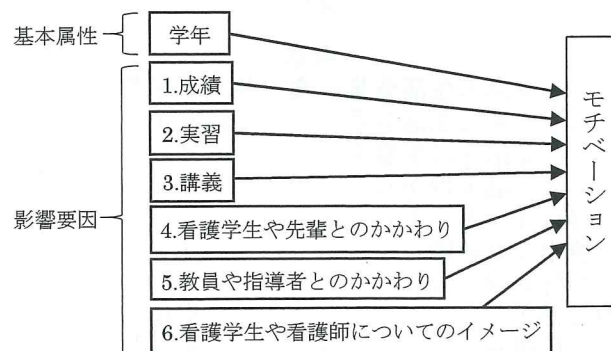


図1. 概念枠組み

1. 入学時と比較した現在のモチベーション

向上群と低下群の内訳を以下に示す(表1)。

表1 有効回答者の内訳(N=265)

学年	向上群 人(%)	低下群 人(%)	計 人(%)
1	72(82.8%)	15(17.2%)	87(32.8%)
2	79(76.7%)	24(23.3%)	103(38.9%)
3	32(88.9%)	4(11.1%)	36(13.6%)
4	33(84.6%)	6(15.4%)	39(14.7%)
計	216(81.5%)	49(18.5%)	265(100%)

2. 大きく影響したと回答した要因

5段階評価の中で「大きく影響した」の回答が多かった要因を以下に示す(表2)。

表2 大きく影響した要因

影響要因	大きく影響したと回答した数
先生や指導者に褒められた	111
看護師は人の役に立てる職業であると感じる	98
学生間で励ましあった	84
患者からありがとうと感謝された	84
睡眠時間が十分に確保できないことがあった	79
看護師は多くの人と関わることができる	77
就職に困らないイメージがある	71
成績が良かった	66
ほかの学生が頑張っている姿を見た	61

また、モチベーション向上群の中で最も影響した要因は「先生や指導者に褒められた(43人)」「患者からありがとうと感謝された(33人)」「憧れている人やなりたい看護師イメージがある(20人)」であった。低下群では「自分が看護師に向いていないと思うことがあった(7人)」であった。

3. ロジスティック回帰分析によるモチベーションとの関連

オッズ比(以下OR)が高い影響要因は「ほかの学生が頑張っている姿を見た(OR2.644, 95CI 1.352-5.168)」「教員が相談に乗ってくれた、理

解してくれた(OR2. 444, 95C1 1. 172 -5. 096)」

「一般大学と比べ忙しいと感じる(OR2. 178, 95C1 1. 204-3. 942)」の3項目であった。

4. 自由記述回答による31項目以外の要因

自由記述欄では計34の回答を得た。【看護学生や看護師についてのイメージ】に分類される項目では「教材のDVD、テレビでの看護師や医療職者の活躍」という回答があった。また、6カテゴリーに該当しない内容としては「看護に進んでよかったのかという不安」「多忙によりなぜ看護をしたのかわからない、本当にしたいことがわからない」「親からの助言、家族からの期待」「家族からの応援、励ましの言葉」があった。

考察

1. モチベーションの低下と向上

先行研究では、全体の約5割、特に3年生は半数のモチベーションが低下していた⁴⁾。しかし、本研究では向上した人が2割、やや向上した人が6割を占めた。専門学生では『慌ただしく余裕がない』という要因によりモチベーションが低下していた⁵⁾が、大学生では「一般大学と比べ忙しく感じる」という項目は、オッズ比よりモチベーション向上群の割合が2.178倍高く、一見ネガティブなイメージの要因と予測されたが、モチベーションを上げる要因となっていた。また、3年制と4年制での学修期間やカリキュラムの違いがモチベーションに影響している可能性が考えられる。

2. モチベーションに影響する要因

先行研究ではモチベーション向上への影響要因は『教員とのかかわり』に限定されていた⁶⁾が、本研究でも【教員や指導者とのかかわり】が影響要因の上位にあることや、オッズ比よりモチベーション向上群の割合が2.444倍高いことから、学生のモチベーションに影響する重要な要因であると考えられる。同時に、6つのカテゴリーやその他の要因など様々な影響要因があることが明らかになった。大きく影響したという回答数が多かった【看護学生や看護師についてのイメージ】では、「看護師は人の役に立てる職業であると感じる」「看護師は多くの人と関わることができる」といった看護師特有のイメージが上位にあった。看護師とはどのような職業であるかという考え方は個々で異なるが、このようなイメージをもっていることはモチベーションの維持・向上に影響する大きな要因となると考えられる。次に回答数が多かった【看護学生や先輩とのかかわり】は、2.644というオッズ比からモチベーション向上につながっている。課題やテスト、実習など様々な場面において、同じ立場にある学生・先輩の存在や互いに励まし合うことはモチベーション向上に影響する要因となると考える。

最も影響した要因について、向上群で回答が多かった項目より、教員や指導者からのプラスな評

価は自己効力感を高め、モチベーション向上に影響を与える決定的な要因となっていると考える。また、患者からの感謝の言葉は胸に残るものであり、看護師としてのやりがいにつながり、モチベーションに影響していると考えられる。さらに、自分が目指す具体的な看護師像があることはモチベーション向上の大きな要因であると考えられる。

低下群で回答が最も多かった項目は「自分が看護師に向いていないと思うことがあった」であった。河口ら⁷⁾の研究では、『看護の道を選択して満足している』と思う者は学習意欲が高いことが明らかになっている。このことから、自分が看護の道を選択したことに対する迷いや不安となる要素がモチベーションを低下させる大きな要因となると考えられる。

3. 新たに挙げられた要因

自由記述欄では、6つのカテゴリー以外の要因として【家族とのかかわり】もモチベーションに影響することがわかった。一人暮らしを始める人も多い大学生では、様々な不安の中で家族の存在や応援が、学習行動の支えとなっていると考えられる。また、「教材のDVD、テレビでの看護師や医療職者の活躍」という記述より、ドキュメンタリー番組の他、医療ドラマなどが放送される機会が多く、自分になりたい医療職者イメージの構築がモチベーションに影響すると考えられる。

結論

看護大学生では入学時と比べモチベーションが向上した人が8割を占めた。【教員や指導者とのかかわり】【看護学生や看護師についてのイメージ】【看護学生や先輩とのかかわり】がモチベーションに大きく影響する要因であることが明らかになった。教員や指導者から褒められた経験や高い評価を受けることがモチベーション向上に影響することは、看護大学生・看護専門学生で共通していた。

謝辞

本研究にあたり調査に御理解・御協力していただいたB市内大学の教員・学生の皆様に深く感謝申し上げます。

参考文献

- 1) 江藤和子, 平井朝子. 学生のモチベーションに影響を与える要因の検討. 第21回日本精神科看護学術集会 専門I. 2011: 93-96.
- 2) 日本看護協会調査研究室. 看護学生の進路選択に関する調査. 日本看護協会調査研究報告. 1992; 37: 13-58.
- 3) 門脇千恵, 笠井勝代, 徳本ルリ子他. 臨床実習における「やる気」の要因分析. 日本看護学会集録看護教育. 1995; 26: 78-81.
- 4) 1) に同じ
- 5) 1) に同じ
- 6) 1) に同じ
- 7) 河口てる子, 黒仁田あゆみ. A 看護大学生の学習意欲とエゴグラムとの関係. 日本看護学会集録看護教育. 1995; 26: 72-74.